



外国出張報告書

平成 28 年 1 月 21 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 27 年 11 月～12 月
3. 出張目的 雨季収量調査結果の収集、乾季作試験準備、Annual meeting および村報告会の開催・参加
 : C
4. 成果の概要

ラオスにおける 2015 年の移植時期別試験の結果と展示圃場の収量調査結果を分析したところ、試験圃場では 2 品種が遅植えて低収量を示し、展示圃場では高リン圃場が高収量であった。ナムアン村では、乾季水田畑作試験の準備を行い、ダイズおよびトウモロコシを播種し、土壌水分および地下水の観測を開始した。Annual meeting ではカウンターパートと共同で、灌漑に関する調査結果および乾季水田畑作の試験結果について報告したほか、次期中期プロジェクト案について説明した。ナムアン村の説明会では、5 年間の村の水資源と水稲栽培に関する研究成果を農業研究センター（ARC）のカウンターパートが代表して報告した。